



SDシリーズ

スピンドライヤー

パドル式洗浄脱水機

洗浄 + 脱水 + 分離 廃プラスチック処理の必需品

汚れ・水分を分離することで、
処理効率が大幅にアップ。



廃プラスチックの再資源化処理で求められているのが、汚れ・水分の除去です。当社独自の機構を組み入れたパドル式洗浄脱水機「スピンドライヤー」は、廃プラスチックを乾式または湿式で洗浄、遠心力を利用して脱水する装置。より効率的で質の高いリサイクルが可能となります。

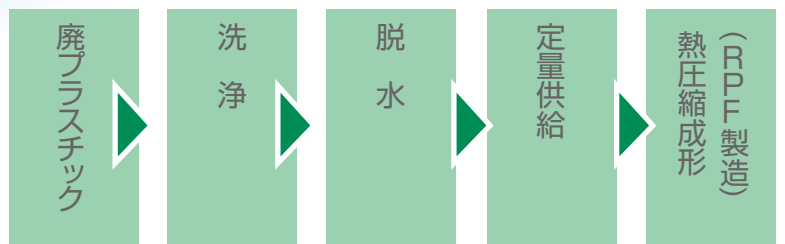
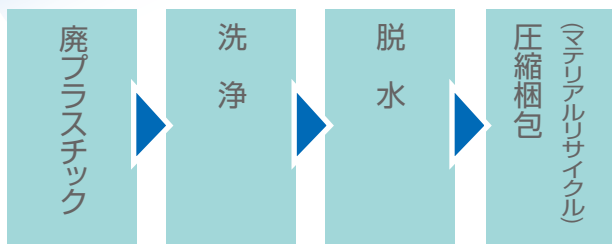


設置例

■ 洗浄・脱水で見込まれる効果

1. 廃プラスチックの
リサイクル基準強化

2. 熱圧縮成形(RPF)の
処理効率向上

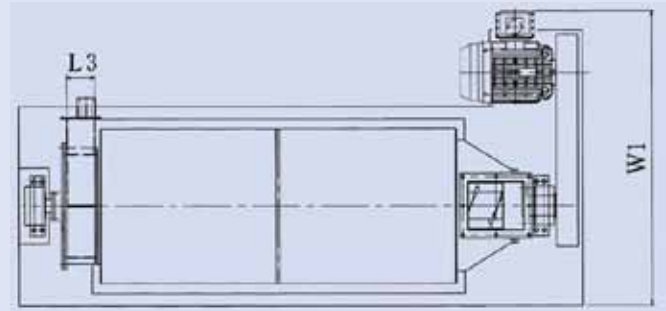


株式会社 タジリ

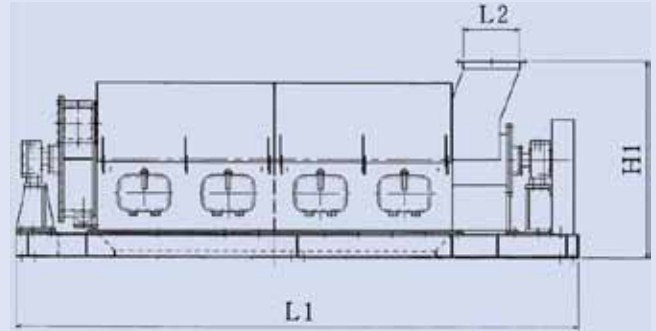
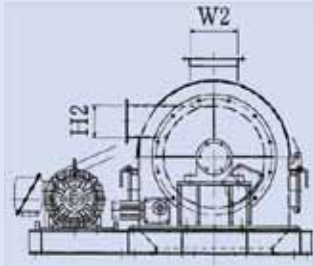
スピンドライヤー SDシリーズ

仕様

型式	SD-11	SD-30
駆動モーター	11KW	30KW
スクレーパー	0.4KW	0.4KW
投入口寸法 (mm)	300×500	300×500
排出口寸法 (mm)	190×200	190×200
外形寸法 (mm)	L1	2411
	L2	500
	L3	190
	W1	1775
	W2	300
	H1	1224
	H2	200



外形寸法



処理前



脱水分離機能

- 機体内部のパドル(羽根)を高速回転することによる遠心力を利用して、一次処理された含水率30~50%の廃プラを5~20%までに脱水が可能(硬質プラ5%前後、硬質・軟質の混合物は13%前後)。
- 連続的に脱水を行うため、短時間でスピーディな処理が可能。処理能力は500kg/hrから2,000 kg/hrまでラインナップ。

処理後



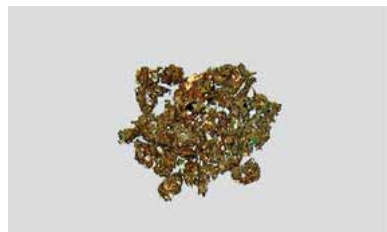
分離されたプラスチック

洗浄分離機能

- 投入口についたノズルから給水することで、廃プラの付着物を効果的に分離が可能。
- 使用済みの洗浄水は、当社水処理システム「TSSシリーズ」で固液分離させることで再利用が可能。
- 有機物系付着物はバイオマスへ再利用が可能。

メンテナンス

- 運転前の準備や停止後の清掃に手間がかからないので、作業効率がよく、操作はとても簡単。
- 消耗品が少なく、メンテナンスもほとんど不要。



分離された付着物

※仕様、外観等は予告なく変更することがあります。

● 製造・発売元



株式会社 **タジリ**

〒369-1108 埼玉県深谷市田中357-1
TEL048-583-3525 FAX 048-583-3527
http://www.tajiri.co.jp
E-mail info@tajiri.co.jp

● 代理店